



肺がん・結核検診が行われます

九月一日から四日まで肺がん・結核検診を行います。日本の結核罹患率は人口10万人あたり20.6人で、欧米先進国に比べてまだまだ結核は多く、まずは結核について知ることが予防への第一歩です。早期発見・早期治療は本人の重症化を防ぐためだけにではなく、大切な家族や職場等への感染を防ぐためにも重要です。

肺がんについては、死者数は全がん死の中で最も多く、世界中で年間130万人が肺がんで死んでいます。日本では全が

肺がん・結核検診予定

| | 時間 | 場所 |
|--------------|---------------|------------------|
| 9月1日 (火) | 午前 9:30~9:50 | 現在の新井工務店前 |
| | 10:10~10:30 | 新井公園 |
| | 10:50~11:20 | 新井甲子男さん宅前 |
| | 午後 1:30~2:10 | 手塚原仲川義計さん宅前 |
| | 2:30~3:00 | 入野公民館 |
| 9月2日 (水) | 3:20~4:10 | 合原コミュニティセンター |
| | 午前 9:10~9:50 | 北又公民館 |
| | 10:10~10:30 | 宝ノ戸集会所 |
| | 10:45~11:00 | 明地原集会所 |
| | 11:20~11:45 | ふれあいセンター(旧中原集会所) |
| 9月3日 (木) | 午後 1:30~1:50 | 中島集会所 |
| | 2:10~2:50 | 村民センター |
| | 午前 9:30~10:00 | 小松原コミュニティセンター |
| | 10:20~10:50 | 阿知原コミュニティセンター |
| | 11:10~11:40 | 粒良協集荷所 |
| 9月4日 (金) | 午後 1:30~1:50 | スーパーさかや前 |
| | 2:10~2:25 | 幾島昌枝さん宅前 |
| | 2:45~3:05 | 福沢 幸さん宅前 |
| | 午前 9:20~9:50 | 原平公民館 |
| | 10:10~10:50 | 親田果実集荷所(中平) |
| 11:10~11:35 | 相田集会所 | |
| 午後 1:30~2:05 | 親田コミュニティセンター | |
| 2:15~2:35 | 長原集会所 | |

ん死の19%で、男性は最も多く、女性では大腸がん・胃がんに次いで三番目となっています。肺がんは喫煙歴がある50歳代に最も多く見られています。検診当日は、喀痰検査も実施します。喫煙をしている方は、レントゲンと合わせて、喀痰検査も行いましょう。

特定健診を受けましょう!

昨年度から特定健診・特定保健指導がスタートしました。今年は九月二十八日から十月二日まで行います。昨年度は40歳から74歳までの下條村国保加入者の41.7%の方に受診をしていただき、20年度の下條村の目標は達成しました。今年度は46%を目標にしています。皆さん、ぜひ健診を受けましょう。受診にあたり、不明な点は、下條村国保担当、または保健師までお気軽にお問合わせください。



ついでの広場よりお知らせ

昨年十二月より行っている「ついで」の広場ですが、大盛況で、毎回、20組くらいの親子に利用していただいています。八月より、新中原地区の方々のご好意により、ふるさとふれあい館(いきいきらんど下條の隣)で実施できるようになりました。毎週火曜日9時30分から11時45分まで開いています。お気軽にご参加ください。



家族介護教室を行いました



家族介護教室は、介護の必要な方を抱えるご家族だけでなく、介護の仕事に携わる方や介護に興味を持たれている方などを対象に、

地域で高齢者介護に対する理解を深めてもらい、介護技術を学ぶとともに介護者同士の交流を図ることを目的に開催しています。

今年度第1回目の家族介護教室は、7月3日にいきいきらんどで行いました。昨年度の教室で参加者の方たちに行ったアンケートの結果、要望の多かった身体介護をテーマに、県介護センター主任理学療法士の藤井智さんから「介護者の身体を守る介助方法」と題した実技指導を行っていただきました。昼夜2回に分けた開催で30名を越す参加があり、福祉用具を上手に利用した介助方法や介助する部位、方向、タイミングなどを皆さん熱心に学ばれていました。

介護のことで悩んだり困ったら、地域包括支援センター（いきいきらんど）までご相談ください。

ボランティア交流会開催

現在、村の福祉事業には多くの住民の方々にボランティアとしてご協力いただいています。一例を挙げますと、

- ・お弁当を配りながら様子を伺う「配食サービス」
- ・週一回電話をかけて安否確認をする「安心コール」
- ・脳刺激訓練教室やこけん塾などの介護予防事業へ参加する方たちの「送迎ボランティア」
- ・本を読み聞かせ、回想法による認知症予防を進める「朗読ボランティア」

これまではそれぞれに活躍されていた皆さんの相互理解と情報交換・研修を兼ねた交流会を、6月24日に開催しました。ゆいの里ボランティアコーディネーターの森山文枝さんによる「ボランティアってなんだろう～ただそこにおいてくれるだけでボランティア」と題した講義の後、グループに分かれて意見交換をし、絆を深める有意義なものとなりました。

ボランティア活動はあなたの「心」を育てる栄養になるはずです。興味を持たれた方、ぜひ村づくりにご協力ください。



保育所夏祭り



みんなで元気に ワッショイ!!

7月24日（金）の夜、親子お楽しみ会を行いました。

午後6時に北又の森を年長児（49名）が作ったおみこし（シナモン（キャラクター）、のこぎりくわがた、トラックに乗ったポニョ、かぶと虫のペンけい）をかつぎ出発!! 年中児、年少児、未満児も後ろに続き「わっしょい “ドンドン” わっしょい “ピッピッ”」と多勢の方々のかけ声に合わせて保育所の園庭まで元気にさおす事ができました。

その後、雨が降り出してしまいましたが、保護者会役員の皆さんや参加者の皆さんのご協力で、お店屋さんや花火を出す事ができました。



おたっしゃ広場

一人暮らし高齢者の方たちの交流機会として毎年行われております「おたっしゃ広場」ですが、今年度は該当95名のうち36名の方に



ボランティアさん4名を加えた40名の皆さんが元気に参加していただき、6月29日に昼神温泉で開催しました。

いきいきらんどを10時に出発し途中乗車をしながら会場である湯元ホテル阿智川へ到着後、温泉で日頃の疲れを取って、昼食は楽しい宴会です。余興に飯田市の塩沢知治さんをボランティアでお願いし、腹話術や手品などを見せていただきながら愉快なひと時を過ごしました。午後2時過ぎに個々で買ったお土産を手に帰路に着きましたが、どの顔も笑顔に溢れ、「来年もまた元気に会いまいな。」と別れを惜しむ姿が印象的でした。

なお、今回の事業を行うにあたって、村の文化祭で皆様にご協力いただきましたチャリティーバザーの貴重な



収益金を使わせていただきましたので、この場を借りて報告させていただきます。ありがとうございました。